

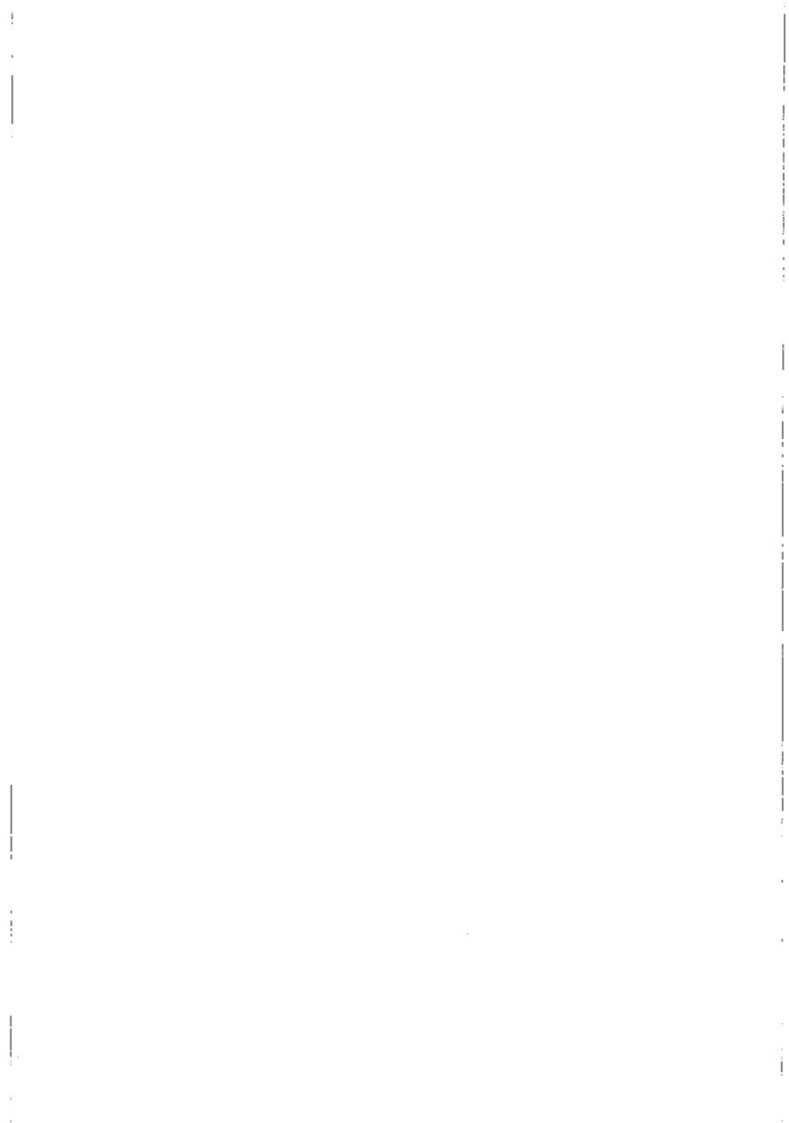
千 歳 市

# ユカンボシ C15 遺跡 (2)

—北海道横断自動車道（千歳～夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成 8 ・ 9 ・ 10 年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

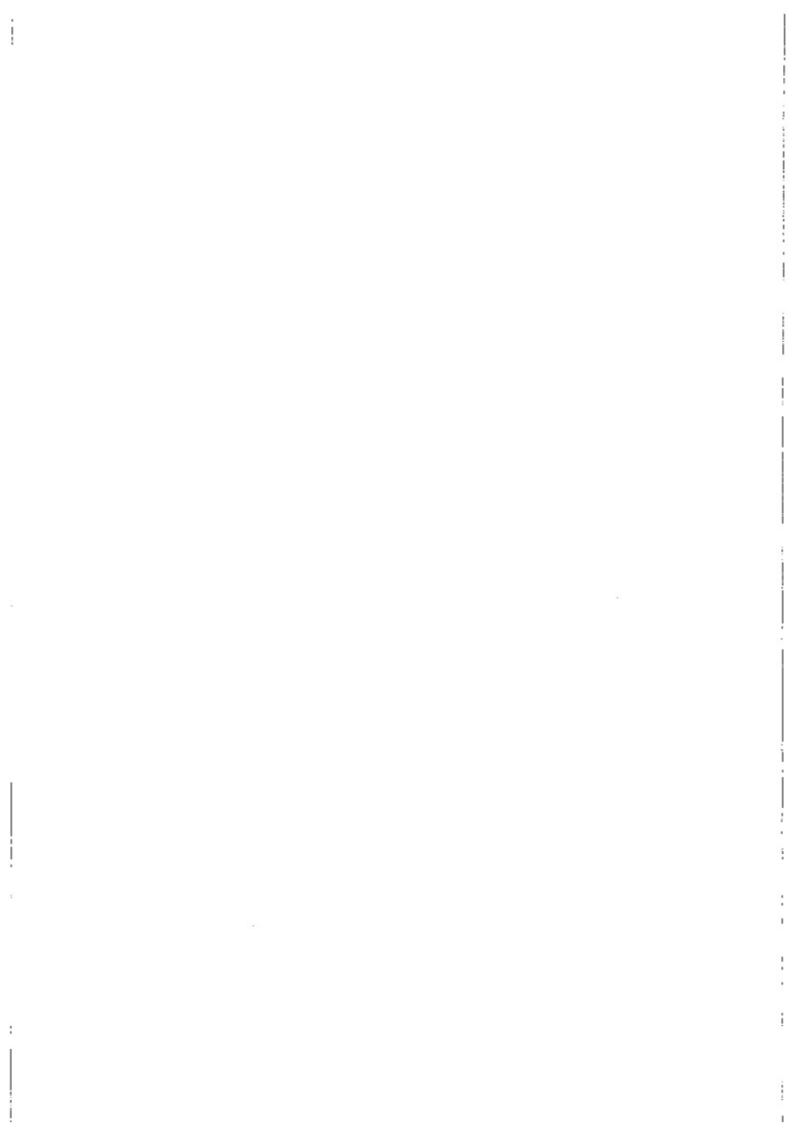


千 歳 市  
ユカンボシ C15 遺跡 (2)

—北海道横断自動車道（千歳—夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成 8 ・ 9 ・ 10 年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター



## 例 言

1. 本書は、北海道横断自動車道（千歳～夕張）建設工事に伴い、財団法人北海道埋蔵文化財センターが実施した、千歳市ユカンボシC15遺跡の発掘調査の報告書である。本書では、平成8・9・10年度調査のうち、西地区のⅡ黒層以下の調査分（縄文時代・旧石器時代）を報告する。ユカンボシC15遺跡の調査報告書としての2冊目となる。
2. I～IV章の執筆は、西田茂・三浦正人・鈴木信・中田裕香・吉田裕史洋・大泰司統が分担し、文責は各項目の文末に括弧で示した。編集は、三浦正人・鈴木信が主となって行った。
3. 遺構の遺物整理は各遺構担当者が行った。包含層の遺物整理はⅡ黒層の土器を大泰司、Ⅱ黒層の石器を畑第1調査部長の指導助言をもとに中田が行い、漸移層以下の石器を鈴木が行った。動植物遺存体は鈴木が担当した。
4. 調査写真は全体を菊池慈人・吉田が、遺構を主に吉田が各遺構担当者が撮影した。遺物写真は吉田が担当した。
5. 現場の遺構図・調査状況図などの作図、整理は、鈴木・吉田・大泰司・藤内まゆみ・三浦千晴・原靖寿・大崎孝徳・増田深威・小野哲也・山崎雅恵・広田健が担当、従事し、鈴木・大泰司が統括した。
6. 遺物の実測・トレースは、土器・土製品を久末真紀子が、石器・石製品を高橋幸恵・三浦千晴が行い、各担当者が統括した。
7. 樹種同定は農林水産省森林総合研究所 平川泰彦氏の指導のもとに、岡本育子が行い執筆した。
8. 各種分析・同定は下記に依頼した。  
花粉分析、珪藻分析、灰像分析、プラント・オパール分析、種子同定、昆虫同定は、株式会社パリオ・サーヴェイに依頼し報文を掲載した。  
黒曜石の水和層分析・産地同定は、有限会社遺物分析研究所に依頼し報文を掲載した。  
脂肪酸分析は、株式会社ズコーシャに依頼した。
9. 構造土については、花岡正光資料調査課長が考察を執筆した。
10. V章自然科学的分析は依頼原稿のため、図・表には独自の番号が付されているので、図表目次には掲載していない。
11. 調査にあたっては下記の諸機関、各氏から御指導御協力をいただいた。

千歳市教育委員会埋蔵文化財センター、恵庭市教育委員会、恵庭市郷土資料館、北広島市教育委員会、北海道開拓記念館、大林東洋共同企業体、大場工業株式会社

大谷敏三、田村俊之、高橋 理、豊田宏良、松田淳子、遠藤昭浩、手塚新太、上屋真一、松谷純一、森 秀之、長町章弘、大林千春、佐藤幾子、遠藤龍敏、山田昌久、平川泰彦、吉崎昌一、鈴木正章、木村英明、長崎潤一、辻誠一郎、佐川正敏、柳田俊雄、鈴木増民、酒寄雅志、佐藤宏之、熊木俊朗、青野裕彦、鈴木克彦、保坂康夫、中村 大、小野哲也、山崎雅恵、野村 崇、三野紀男、赤松守雄、山田悟郎、平川善祥、小林幸雄、右代啓視、水島未記、大島秀俊、谷岡康孝、長谷川徹、村上章久、横山英介、三浦孝一、寺崎康史、高橋正勝、野中一宏、羽賀憲二、仙庭伸久、出穂雅美、石川直章、赤石慎三、森岡健治、藪中剛史、澤田 健、北澤 実、山原敏朗、石川 朗、友田哲弘、田畑信一、清水恵一、大沼忠春、種市幸生、千葉英一、田才雅彦、工藤研治、西脇对名夫、藤原秀樹

## 記号等の説明

1. 遺構の表記は以下に示す記号を用い、原則として調査順に番号を付した。

H : 住居跡	P : 土壇
HP : 住居跡に伴うピット	F : 焼土
HF : 住居跡に伴う焼土	TP : Tピット

2. 遺構図の縮尺は、スケール等が入っているもの以外は、原則として40分の1である。

遺構平面図に方位記号がない場合は、上がN-22°-Wである。

遺構平面図の+はグリッドラインの交点で、交点傍らの名称記号は右下の区画を示す。

遺構平面図の・小数字は、その地点の標高(単位m)である。

3. 遺構平面図の出土遺物は記載のない限り、以下の記号を用いている。

● : 土器	■ : 礫石器	▲ : 剥片石器	× : フレイク・チップ
□ : 礫など	* : 炭化物・骨片などの自然遺物	◆ : 当該期の土器	

遺物記号に付されている数字は、土器・土製品の掲載数を示し、丸囲み数字は、石器・石製品の掲載数を示す。

4. 遺構の規模は、「長軸の上端/下端×短軸の上端/下端×確認面からの最大深・最大厚」で示してある。

一部破壊されているものは現存長を( )で示し、不明のものは-で示した。

5. 土層名は、下記の略号を用いた場合がある。

第0黒色土層 : 0B 0黒	樽前a降下軽石層 : Ta-a
第I黒色土層 : I B I黒	樽前b降下軽石層 : Ta-b
第II黒色土層 : II B II黒	樽前c降下軽石層 : Ta-c (c <sub>1</sub> ・c <sub>2</sub> )
漸移層 : IIB下	樽前d降下軽石層 : Ta-d
恵庭a降下軽石層 : En-a	白頭山-苫小牧火山灰層 : B-Tm
En-a起源のローム層 : En-L	支笏軽石流堆積物 : Spfl
En-a未風化軽石礫層 : En-P	

火山灰の略号は、曾屋龍典・佐藤博之(1980)『千歳地域の地質』

北海道火山灰命名委員会(1982)『北海道の火山灰』による。

6. 土層の混在状態は、基本土層や上記の略号などを用いておもに下記のように表わしてある。

A+B : AとBがほぼ同量混じる
A>B : AにBが少量混じる
A>>B : AにBが微量混じる

一部の土層説明には、『新版標準土色帖(1994年版)』を使用した。

7. 遺物実測図と土器拓影図の縮尺は、原則として以下のとおりである。一枚の図面に違う縮尺の図が配置されたものには、スケールを付したこともある。

復元土器 : 4分の1	土器拓影 : 3分の1	土製品 : 3分の1
剥片石器 : 2分の1	礫石器 : 3分の1	石製品 : 2分の1

8. 石器・石製品の大きさは、「最大長×最大幅×最大厚」で記してある。

# 目次

## 口 絵

## 例 言 記号等の説明

## 調査要項

### I 緒言

1 遺跡の位置と環境	1
2 調査にいたる経緯	2
3 調査の方法	4
4 土層の区分	10
5 遺物の分類	18
6 調査の概要	19
7 本書の概要	20

### II 第II黒色土層の遺構とその遺物

1 概要	27
2 住居跡	27
3 土壇	72
4 Tピット	92
5 焼土	128
6 集石	135
7 骨片集中	136
8 小柱穴	136
一覧表	141

### III 第II黒色土層の遺物

1 土器・土製品	163
一覧表	207
2 石器等	211
一覧表	240

### IV 第II黒色土層下位の調査

1 調査の概要と地形	243
2 漸移層からE <sub>n</sub> -P層の遺構と遺物	245
3 E <sub>n</sub> -P層下位の遺構と遺物	255

写真図版	293
------	-----

### V 自然科学的分析

1 ユカンボシC15遺跡の構造土について	437
2 ユカンボシC15遺跡における旧石器時代の古環境・景観について(1) パリノ・サーヴェイ株式会社	439
3 ユカンボシC15遺跡出土の黒曜石製遺物の原産地分析 および黒曜石製遺物の非破壊分析による水和層の測定 遺物分析研究所 藁科 哲男	474

報告書抄録	485
-------	-----

## 目 次

### I 緒言

図 I-1	遺跡の位置 (1)	3
図 I-2	遺跡の位置 (2)	5
図 I-3	調査前状況図	6
図 I-4	年度別調査区図・グリッド設定図	7
図 I-5	土層模式図	10
図 I-6	土層図 (1)	11
図 I-7	土層図 (2)	12
図 I-8	土層図 (3)	13
図 I-9	土層図 (4)	14
図 I-10	土層図 (5)	15
図 I-11	西地区最終面コンター図	21
図 I-12	西地区遺構位置図	23

### II 第II黒色土層の遺構とその遺物

図 II-1	西地区II黒層遺構位置図	28~29
図 II-2	H-15	30
図 II-3	H-15の遺物	31
図 II-4	H-16	32
図 II-5	H-17	33
図 II-6	H-17の遺物	34
図 II-7	H-18とその遺物	35
図 II-8	H-19	36
図 II-9	H-19の遺物	37
図 II-10	H-20とその土器 (1)	38
図 II-11	H-20の土器 (2)	39
図 II-12	H-20の石器	40
図 II-13	H-21	41
図 II-14	H-21の遺物	42
図 II-15	H-22	43
図 II-16	H-22の遺物	44
図 II-17	H-23	46
図 II-18	H-23の遺物	47
図 II-19	H-24 (1)	48
図 II-20	H-24 (2)	49
図 II-21	H-24の土器	50
図 II-22	H-24の石器	51
図 II-23	H-25	53
図 II-24	H-25の遺物	54
図 II-25	H-26 (1)	55
図 II-26	H-26 (2)	56
図 II-27	H-26の土器・玉	57
図 II-28	H-26の石器	58
図 II-29	H-27	59
図 II-30	H-27の土器	60
図 II-31	H-27の石器	61
図 II-32	H-28	62
図 II-33	H-28の土器	63
図 II-34	H-28の石器	64
図 II-35	H-29	65
図 II-36	H-29の遺物	66
図 II-37	H-30	67
図 II-38	H-30の遺物	68
図 II-39	H-32とその遺物	69

図 II-40	H-37とその遺物	70
図 II-41	H-39	71
図 II-42	土壌 (1)	74
図 II-43	土壌 (2)	78
図 II-44	土壌 (3)	81
図 II-45	土壌 (4)	85
図 II-46	土壌 (5)	88
図 II-47	土壌の土器 (1)	89
図 II-48	土壌の土器 (2)	90
図 II-49	土壌の石器	91
図 II-50	Tピット (1)	111
図 II-51	Tピット (2)	112
図 II-52	Tピット (3)	113
図 II-53	Tピット (4)	114
図 II-54	Tピット (5)	115
図 II-55	Tピット (6)	116
図 II-56	Tピット (7)	117
図 II-57	Tピット (8)	118
図 II-58	Tピット (9)	119
図 II-59	Tピット (10)	120
図 II-60	Tピット (11)	121
図 II-61	Tピット (12)	122
図 II-62	Tピット (13)	123
図 II-63	Tピット (14)	124
図 II-64	Tピット (15)	125
図 II-65	II黒層土器 (1)	126
図 II-66	Tピットの遺物 (2)	127
図 II-67	II黒層焼土位置図	129
図 II-68	焼土 (1)	130
図 II-69	焼土 (2)	131
図 II-70	焼土 (3)	132
図 II-71	焼土 (4)	133
図 II-72	集石 9	135
図 II-73	集石10・集石12・骨片集中 3	137
図 II-74	小柱穴 (1)	138
図 II-75	小柱穴 (2)	139
図 II-76	小柱穴 (3)	140

### III 第II黒色土層の遺物

図 III-1	包含層の土器 (1)	177
図 III-2	包含層の土器 (2)	178
図 III-3	包含層の土器 (3)	179
図 III-4	包含層の土器 (4)	180
図 III-5	包含層の土器 (5)	181
図 III-6	包含層の土器 (6)	182
図 III-7	包含層の土器 (7)	183
図 III-8	包含層の土器 (8)	184
図 III-9	包含層の土器 (9)	185
図 III-10	包含層の土器 (10)	186
図 III-11	包含層の土器 (11)	187
図 III-12	包含層の土器 (12)	188
図 III-13	包含層の土器 (13)	189
図 III-14	包含層の土器 (14)	190
図 III-15	包含層の土器 (15)	191



図Ⅲ-16	包含層の土器 (16)	192
図Ⅲ-17	包含層の土器 (17)	193
図Ⅲ-18	包含層の土器 (18)	194
図Ⅲ-19	包含層の土器 (19)	195
図Ⅲ-20	包含層の土器 (20)	196
図Ⅲ-21	包含層の土器 (21)	197
図Ⅲ-22	包含層の土器 (22)	198
図Ⅲ-23	包含層の土器 (23) ・土製品	199
図Ⅲ-24	土器分布図 (1)	201
図Ⅲ-25	土器分布図 (2)	202
図Ⅲ-26	土器分布図 (3)	203
図Ⅲ-27	土器分布図 (4)	204
図Ⅲ-28	再生土製品分布図 (1)	205
図Ⅲ-29	再生土製品分布図 (2)	206
図Ⅲ-30	包含層の石器 (1)	216
図Ⅲ-31	包含層の石器 (2)	217
図Ⅲ-32	包含層の石器 (3)	218
図Ⅲ-33	包含層の石器 (4)	219
図Ⅲ-34	包含層の石器 (5)	220
図Ⅲ-35	包含層の石器 (6)	221
図Ⅲ-36	包含層の石器 (7)	222
図Ⅲ-37	包含層の石器 (8)	223
図Ⅲ-38	包含層の石器 (9)	224
図Ⅲ-39	包含層の石製品	225
図Ⅲ-40	石器分布図 (1)	226
図Ⅲ-41	石器分布図 (2)	227
図Ⅲ-42	石器分布図 (3)	228
図Ⅲ-43	石器分布図 (4)	229
図Ⅲ-44	石器分布図 (5)	230
図Ⅲ-45	石器分布図 (6)	231
図Ⅲ-46	石器分布図 (7)	232
図Ⅲ-47	石器分布図 (8)	233

図Ⅲ-48	石製品分布図	234
図Ⅲ-49	礫石器集中区出土概要図	234
図Ⅲ-50	礫石器接合図 (1)	235
図Ⅲ-51	礫石器接合図 (2)	236
図Ⅲ-52	石鏃の長幅比グラフ	237
図Ⅲ-53	石鏃の重量グラフ	238
図Ⅲ-54	石斧の長幅比・重量グラフ	239

#### IV 第Ⅱ黒色土層下位の調査

図IV-1	調査区	243
図IV-2	周辺の土層柱状略図	244
図IV-3	焼土	245
図IV-4	包含層の石器と出土遺物	247
図IV-5	剥片の種類別グラフ	251
図IV-6	構造土	254
図IV-7	97年度試掘調査	255
図IV-8	98年度調査区	256
図IV-9	北壁土層断面 (1)	258
図IV-10	北壁土層断面 (2)	259
図IV-11	北壁土層断面 (3)	260
図IV-12	東壁土層断面 (1)	261
図IV-13	東壁土層断面 (2)	262
図IV-14	南壁土層断面 (1)	263
図IV-15	南壁土層断面 (2)	264
図IV-16	南壁土層断面 (3)	265
図IV-17	拡張区土層断面 (1)	266
図IV-18	拡張区土層断面 (2)	267
図IV-19	腐植土2層木本遺存体分布 (1)	270
図IV-20	腐植土2層木本遺存体分布 (2)	271
図IV-21	腐植土3層木本遺存体分布	274
図IV-22	腐植土4層木本遺存体分布	278
図IV-23	出土石器と試料採取地点	280

## 表 目 次

### I 緒言

表 I-1	掲載遺構一覧 (1) .....	24
表 I-2	掲載遺構一覧 (2) .....	25

### II 第II黒色土層の遺構とその遺物

表 II-1	掲載土器一覧 (1) .....	141
表 II-2	掲載土器一覧 (2) .....	142
表 II-3	掲載土器一覧 (3) .....	143
表 II-4	掲載石器一覧 (1) .....	144
表 II-5	掲載石器一覧 (2) .....	145
表 II-6	掲載石器一覧 (3) .....	146
表 II-7	集石10出土の剥片集計表 .....	146
表 II-8	焼土一覧 (1) .....	147
表 II-9	焼土一覧 (2) .....	148
表 II-10	焼土一覧 (3) .....	149
表 II-11	焼土一覧 (4) .....	150
表 II-12	焼土一覧 (5) .....	151
表 II-13	焼土一覧 (6) .....	152
表 II-14	焼土一覧 (7) .....	153
表 II-15	小柱穴一覧 .....	154
表 II-16	各遺構出土遺物一覧 (1) .....	155
表 II-17	各遺構出土遺物一覧 (2) .....	156
表 II-18	各遺構出土遺物一覧 (3) .....	157
表 II-19	各遺構出土遺物一覧 (4) .....	158
表 II-20	各遺構出土遺物一覧 (5) .....	159
表 II-21	各遺構出土遺物一覧 (6) .....	160
表 II-22	各遺構出土遺物一覧 (7) .....	161
表 II-23	各遺構出土遺物一覧 (8) .....	162

### III 第II黒色土層の遺物

表 III-1	出土土器一覧 .....	207
表 III-2	掲載土器一覧 (1) 破片資料 .....	207
表 III-3	掲載土器一覧 (2) 破片資料 .....	208
表 III-4	掲載土器一覧 (3) 破片資料 .....	209
表 III-5	掲載土器一覧 (4) 復元土器 .....	209
表 III-6	掲載土器一覧 (5) 復元土器 .....	210
表 III-7	掲載土製品一覧 (1) 再生土製品 .....	210
表 III-8	掲載土製品一覧 (2) .....	210
表 III-9	出土石器等一覧 .....	240
表 III-10	掲載石器等一覧 (1) .....	240
表 III-11	掲載石器等一覧 (2) .....	241
表 III-12	掲載石器等一覧 (3) .....	242

### IV 第II黒色土層下位の調査

表 IV-1	掲載石器一覧 (1) .....	248
表 IV-2	石器等グリッド別集計表 .....	248
表 IV-3	剥片一覧 .....	250
表 IV-4	剥片の種類別集計表 (1) .....	250
表 IV-5	剥片の種類別集計表 (2) .....	251
表 IV-6	深掘地区麻植土別昆虫点数表 .....	281
表 IV-7	深掘拡張区ミツガシワの点数表 .....	281
表 IV-8	埋没樹観察表 .....	282
表 IV-9	掲載石器一覧 (2) .....	282
表 IV-10	あて材部分の認められた試料番号一覧 .....	284
表 IV-11	各層位における1年輪幅の平均値 .....	284
表 IV-12	遺跡群の変遷試案 .....	285

## 図 版 目 次

### I 緒言

図版 I-1	遺跡全景	293
図版 I-2	基本土層 (1)	294
図版 I-3	基本土層 (2)	295
図版 I-4	基本土層 (3)	296

### II 第II黒色土層の遺構とその遺物

図版 II-1	H-15	297
図版 II-2	H-15の遺物	298
図版 II-3	H-16	299
図版 II-4	H-17とその遺物	300
図版 II-5	H-18	301
図版 II-6	H-19	302
図版 II-7	H-18・19の遺物	303
図版 II-8	H-20	304
図版 II-9	H-20の遺物	305
図版 II-10	H-21とその遺物	306
図版 II-11	H-22~25・28・29, P-57, TP-34	307
図版 II-12	H-22	308
図版 II-13	H-23	309
図版 II-14	H-22の遺物, H-22・23	310
図版 II-15	H-23の遺物	311
図版 II-16	H-24	312
図版 II-17	H-24の遺物 (1)	313
図版 II-18	H-24の遺物 (2)	314
図版 II-19	H-25	315
図版 II-20	H-25の遺物	316
図版 II-21	H-26 (1)	317
図版 II-22	H-26 (2) とその遺物 (1)	318
図版 II-23	H-26の遺物 (2)	319
図版 II-24	H-27	320
図版 II-25	H-27の遺物	321
図版 II-26	H-28	322
図版 II-27	H-28の遺物 (1)	323
図版 II-28	H-28の遺物 (2), H-29	324
図版 II-29	H-29の遺物	325
図版 II-30	H-30	326
図版 II-31	H-32・39	327
図版 II-32	H-37	328
図版 II-33	H-30・32・37の遺物	329
図版 II-34	P-36・37・39・41	330
図版 II-35	P-40・43・44	331
図版 II-36	P-45・46・47	332
図版 II-37	P-48・49・50	333
図版 II-38	P-51・53・54	334
図版 II-39	P-55・56・57	335
図版 II-40	P-58・59・60	336
図版 II-41	P-61・62・63・64	337
図版 II-42	P-65・66・67	338
図版 II-43	P-68・69・70	339
図版 II-44	P-71・72・73	340
図版 II-45	P-74・75・76	341
図版 II-46	P-78, 土壌の遺物 (1)	342

図版 II-47	土壌の遺物 (2)	343
図版 II-48	土壌の遺物 (3)	344
図版 II-49	土壌の遺物 (4)	345
図版 II-50	土壌の遺物 (5)	346
図版 II-51	TP-4・5・6・7	347
図版 II-52	TP-8・28	348
図版 II-53	TP-29・30・31	349
図版 II-54	TP-32・33・34	350
図版 II-55	TP-35・36・37	351
図版 II-56	TP-38・39・40	352
図版 II-57	TP-41・42・43・44	353
図版 II-58	TP-45・46・47	354
図版 II-59	TP-48・49・50	355
図版 II-60	TP-51・52・53	356
図版 II-61	TP-54・55・56	357
図版 II-62	TP-57・58・59	358
図版 II-63	TP-60・61・62	359
図版 II-64	TP-63・64・65	360
図版 II-65	TP-66・67	361
図版 II-66	TP-68・69・70	362
図版 II-67	TP-71・72	363
図版 II-68	TP-73・74	364
図版 II-69	TP-75・76	365
図版 II-70	TP-77・78	366
図版 II-71	TP-79, Tピットの遺物 (1)	367
図版 II-72	Tピットの遺物 (2)	368
図版 II-73	Tピットの遺物 (3)	369
図版 II-74	F-131-291-313-317-360-363-370	370
図版 II-75	焼土の遺物	371
図版 II-76	集石とその遺物	372
図版 II-77	小柱穴 (1)	373
図版 II-78	小柱穴 (2)	374

### III 第II黒色土層の遺物

図版 III-1	調査前状況	375
図版 III-2	調査風景 (1)	376
図版 III-3	調査風景 (2)	377
図版 III-4	調査風景 (3)	378
図版 III-5	調査完了状況	379
図版 III-6	包含層の土器 (1)	380
図版 III-7	包含層の土器 (2)	381
図版 III-8	包含層の土器 (3)	382
図版 III-9	包含層の土器 (4)	383
図版 III-10	包含層の土器 (5)	384
図版 III-11	包含層の土器 (6)	385
図版 III-12	包含層の土器 (7)	386
図版 III-13	包含層の土器 (8)	387
図版 III-14	包含層の土器 (9)	388
図版 III-15	包含層の土器 (10)	389
図版 III-16	包含層の土器 (11)	390
図版 III-17	包含層の土器 (12)	391
図版 III-18	包含層の土器 (13)	392

図版Ⅲ-19	包含層の土器 (14)	393	図版Ⅲ-42	包含層の石器 (2)	416
図版Ⅲ-20	包含層の土器 (15)	394	図版Ⅲ-43	包含層の石器 (3)	417
図版Ⅲ-21	包含層の土器 (16)	395	図版Ⅲ-44	包含層の石器 (4)	418
図版Ⅲ-22	包含層の土器 (17)	396	図版Ⅲ-45	包含層の石器 (5)	419
図版Ⅲ-23	包含層の土器 (18)	397	図版Ⅲ-46	包含層の石器 (6)	420
図版Ⅲ-24	包含層の土器 (19)	398	図版Ⅲ-47	包含層の石器 (7)	421
図版Ⅲ-25	包含層の土器 (20)	399	図版Ⅲ-48	包含層の石器 (8)・石製品	422
図版Ⅲ-26	包含層の土器 (21)	400			
図版Ⅲ-27	包含層の土器 (22)	401	<b>IV 第Ⅱ黒色土層下位の調査</b>		
図版Ⅲ-28	包含層の土器 (23)	402	図版IV-1	構造土, F-448	423
図版Ⅲ-29	包含層の土器 (24)	403	図版IV-2	E n-a ローム層の遺物	424
図版Ⅲ-30	包含層の土器 (25)	404	図版IV-3	旧石器確認調査風景	425
図版Ⅲ-31	包含層の土器 (26)	405	図版IV-4	腐植土1層~4層	426
図版Ⅲ-32	包含層の土器 (27)	406	図版IV-5	腐植土1層の調査 (1)	427
図版Ⅲ-33	包含層の土器 (28)	407	図版IV-6	腐植土2層の調査 (2)	428
図版Ⅲ-34	包含層の土器 (29)	408	図版IV-7	腐植土3層の調査	429
図版Ⅲ-35	包含層の土器 (30)	409	図版IV-8	腐植土4層の調査	430
図版Ⅲ-36	包含層の土器 (31)	410	図版IV-9	樹種顕微鏡写真 (1)	431
図版Ⅲ-37	包含層の土器 (32)	411	図版IV-10	樹種顕微鏡写真 (2)	432
図版Ⅲ-38	包含層の土器 (33)	412	図版IV-11	樹種顕微鏡写真 (3)	433
図版Ⅲ-39	包含層の土器 (34)	413	図版IV-12	樹種顕微鏡写真 (4)	434
図版Ⅲ-40	包含層の土器 (35)・土製品	414	図版IV-13	樹種顕微鏡写真 (5)	435
図版Ⅲ-41	包含層の石器 (1)	415	図版IV-14	樹種顕微鏡写真 (6)	436



南側台地部 W→E



北側台地部 E→W

調査前状況



南側台地部 W→E

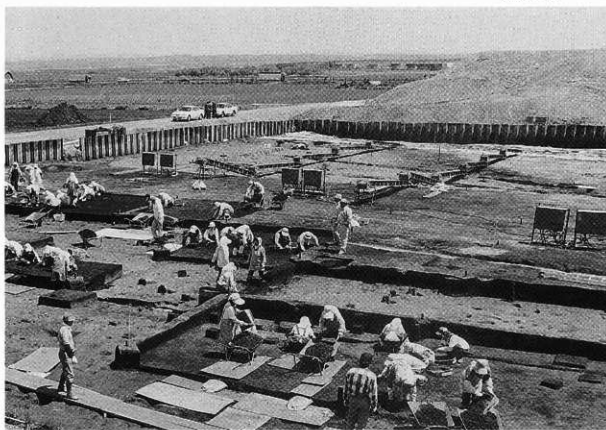


北側台地部 SE→NW

調査風景(1)



北側台地部 W→E



西側台地部 SW→NE

調査風景(2)



土壌サンプル採取作業



土壌水洗作業



遺物水洗作業



自然遺物水洗作業



遺物乾燥風景  
調査風景(3)



遺物乾燥用ユニットハウス

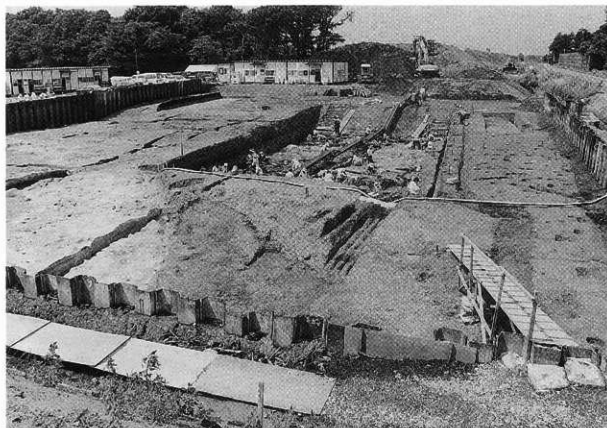




南側台地部 W→E

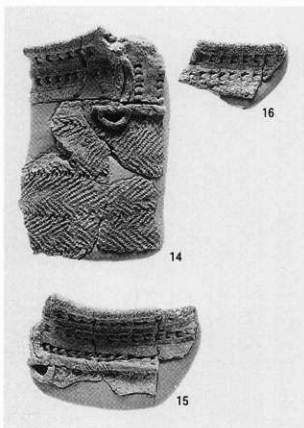
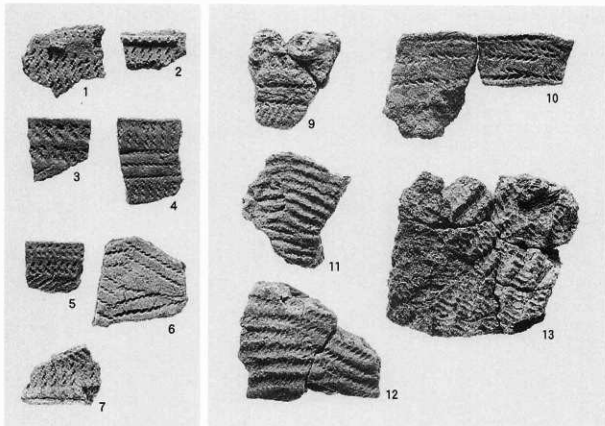


北側台地部 E→W

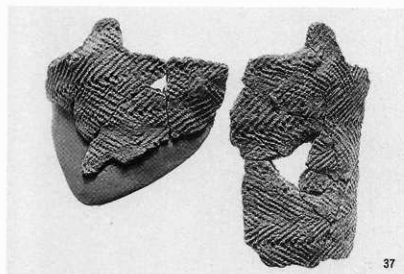
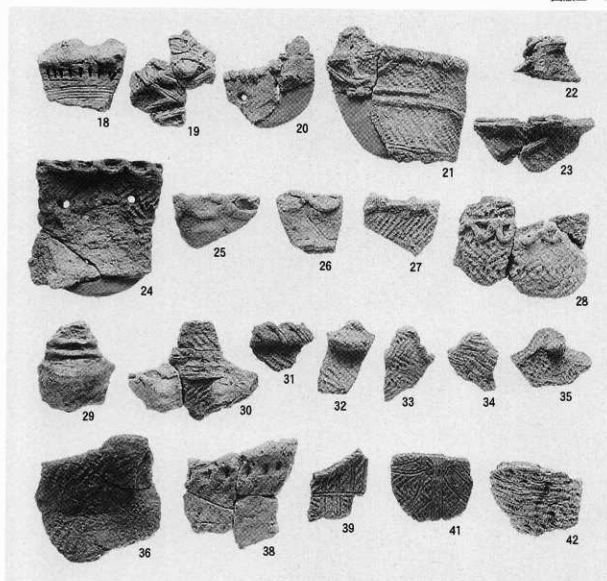


西側台地部 NE→SW

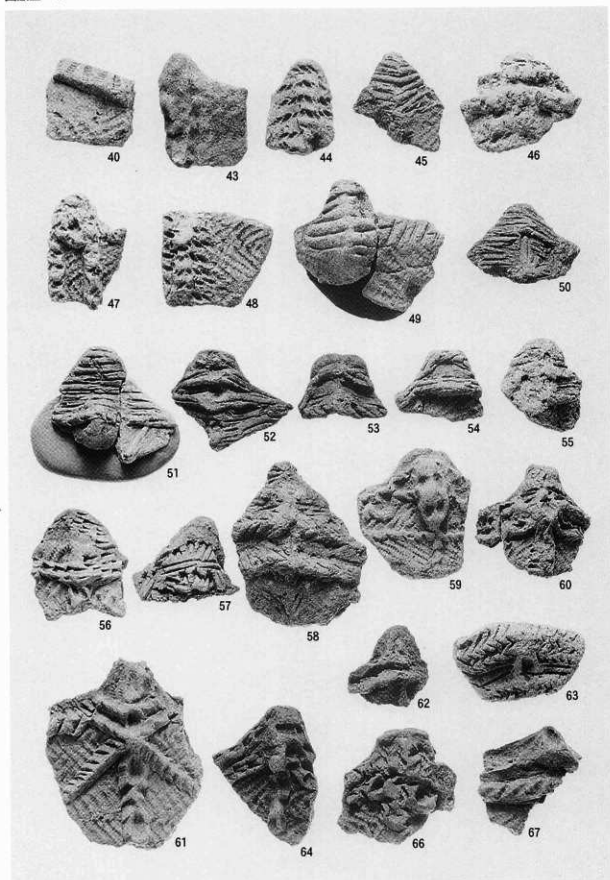
調査完了状況



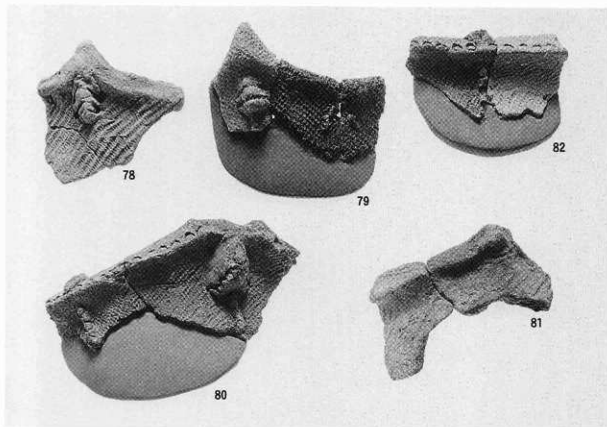
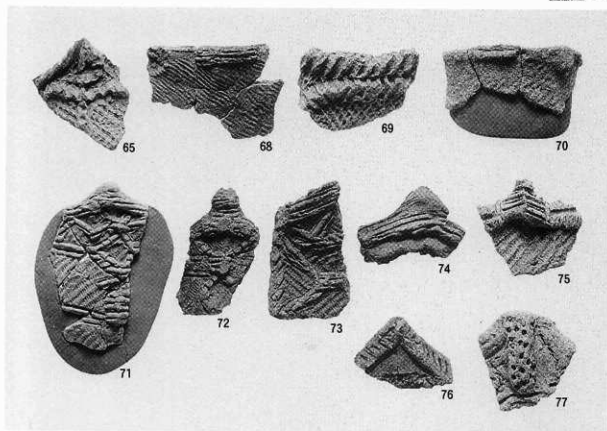
包含層の土器（1）



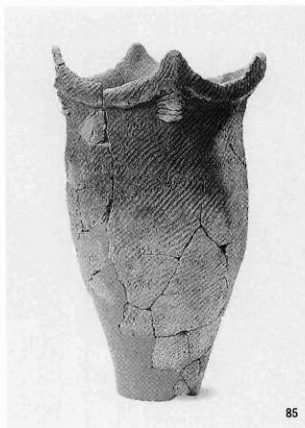
包含層の土器 (2)



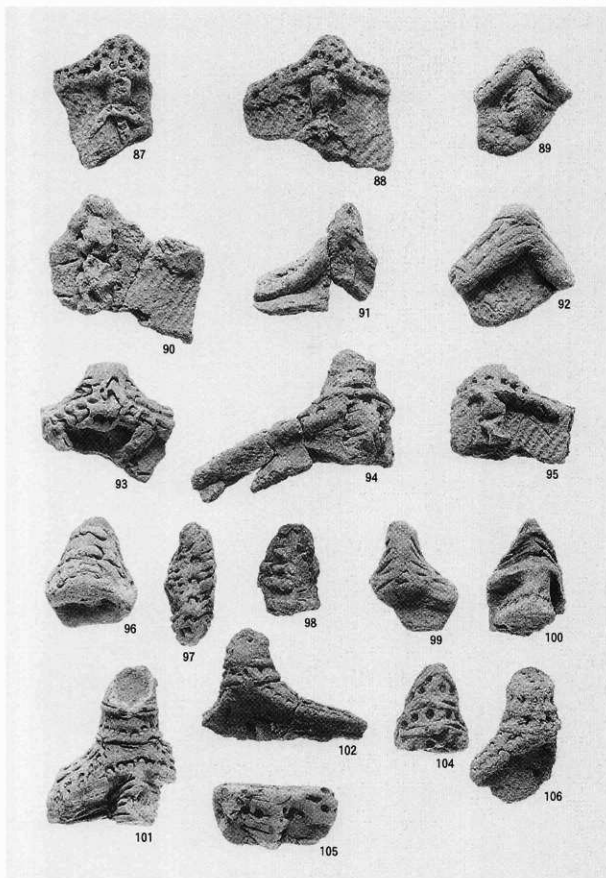
包含層の土器 (3)



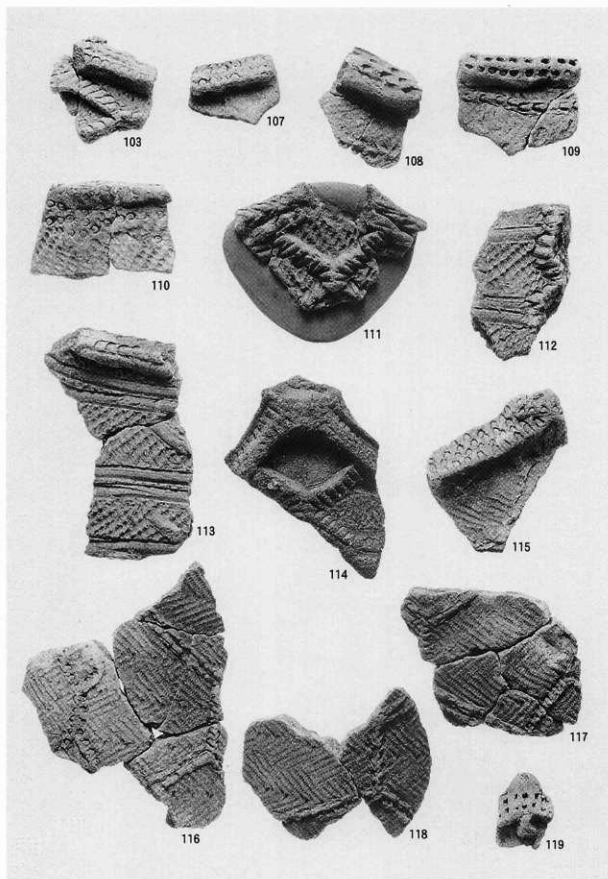
包含層の土器(4)



包含層の土器（5）

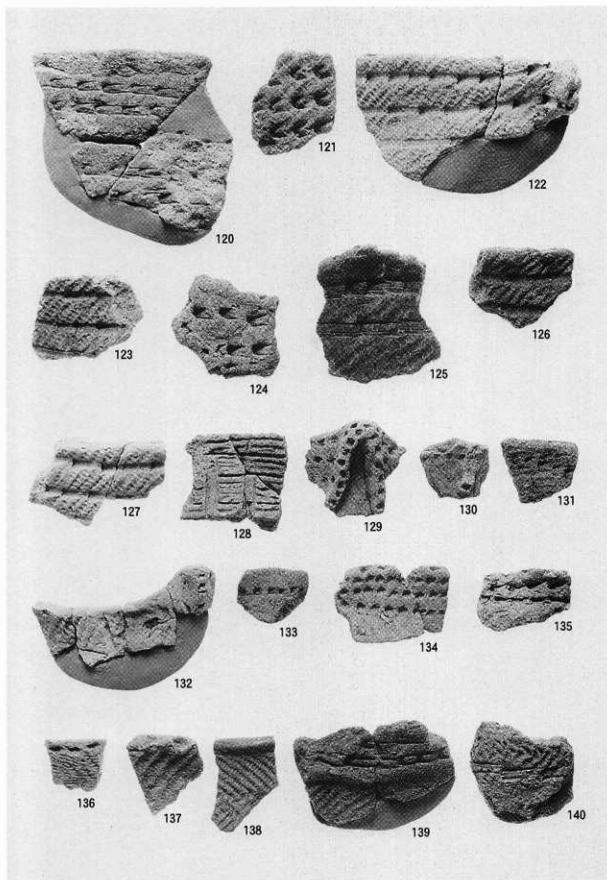


包含層の土器 (6)

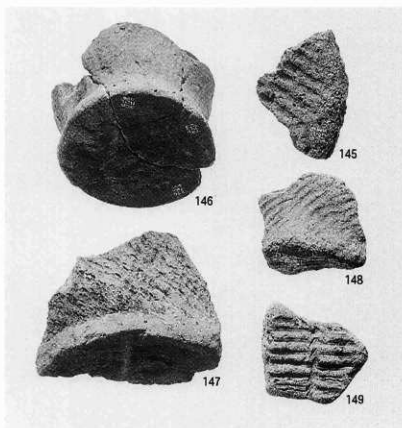
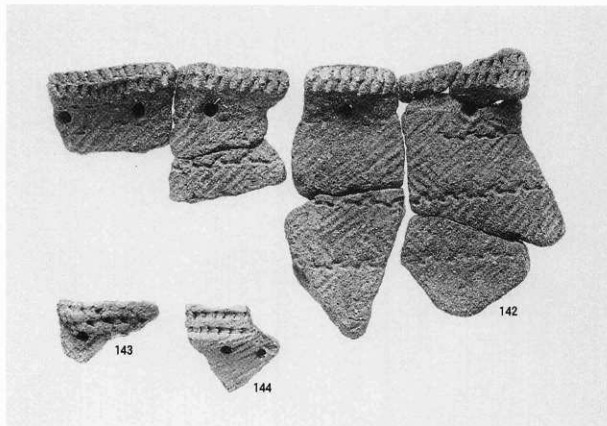


包含層の土器（7）

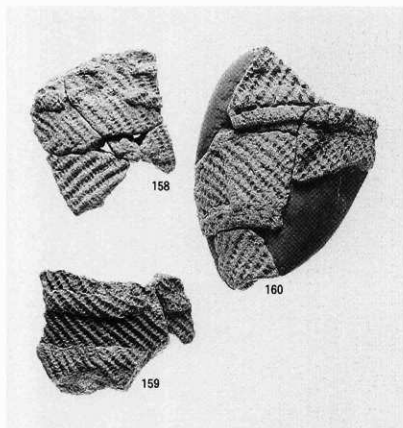
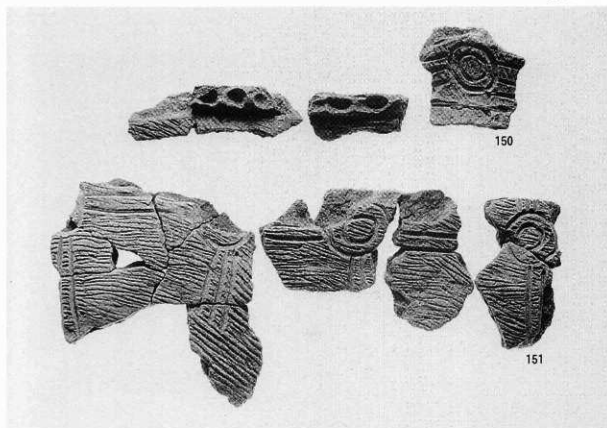




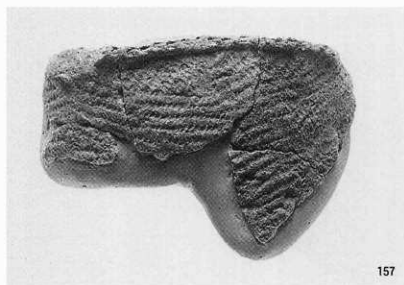
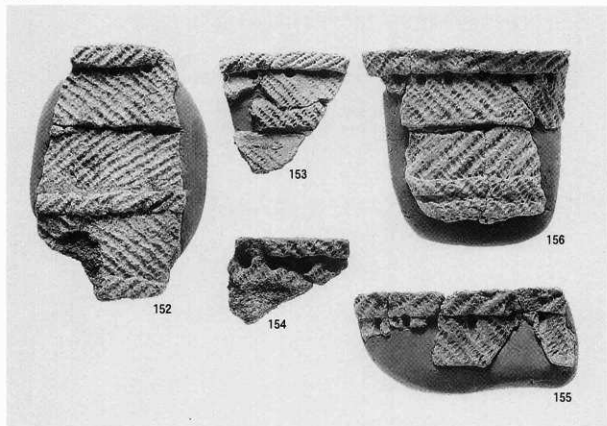
包含層の土器 (8)



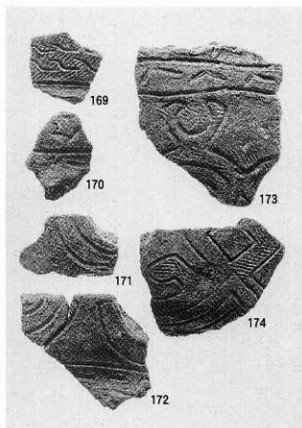
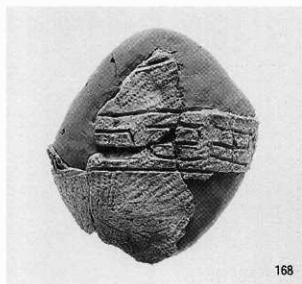
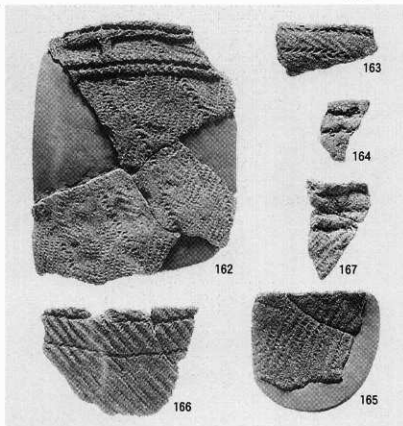
包含層の土器（9）



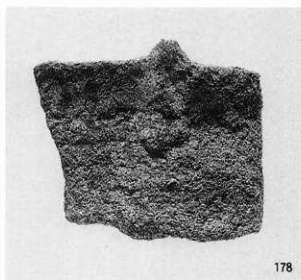
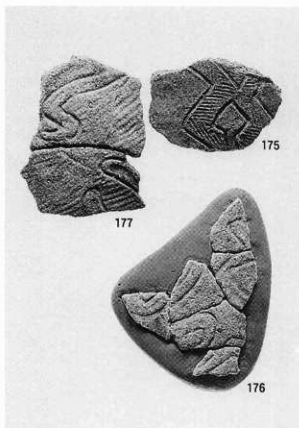
包含層の土器 (10)



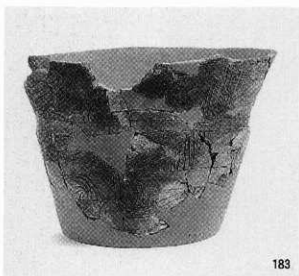
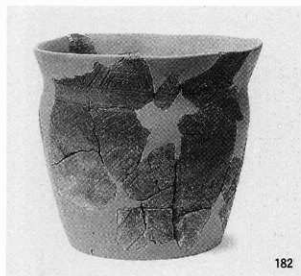
包含層の土器 (11)



包含層の土器 (12)



包含層の土器 (13)

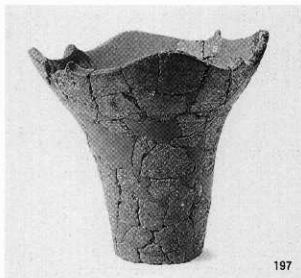


包含層の土器 (14)

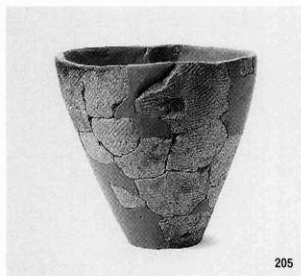


包含層の土器 (15)

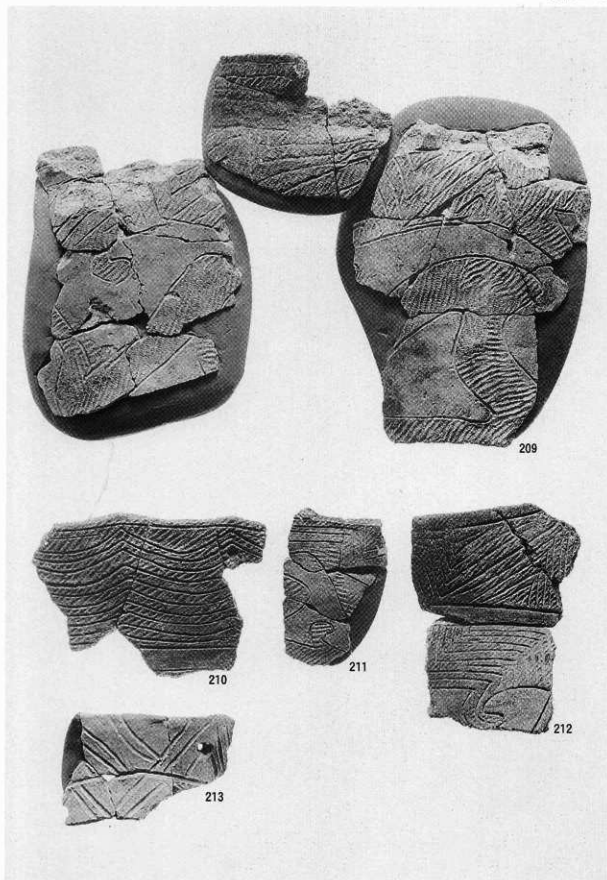




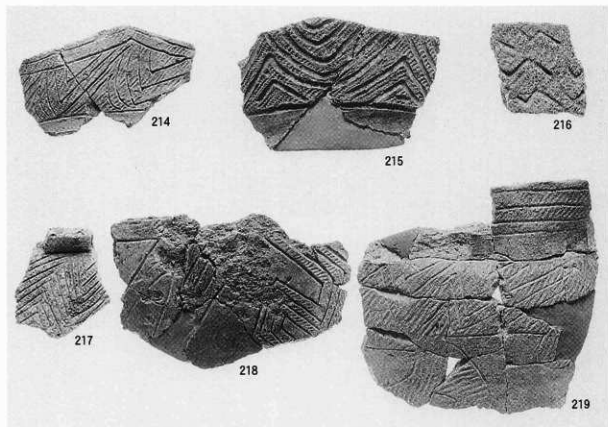
包含層の土器 (16)



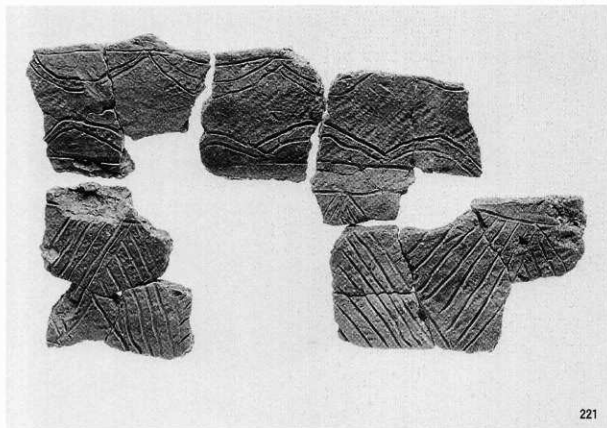
包含層の土器 (17)



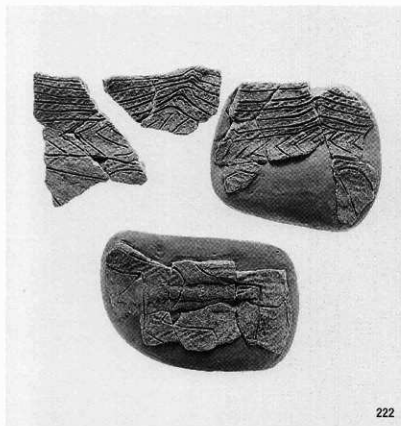
包含層の土器 (18)



包含層の土器 (19)



221

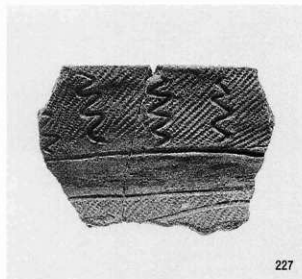
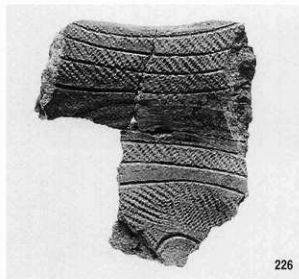
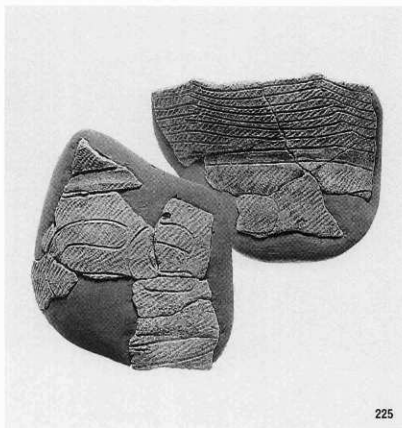


222

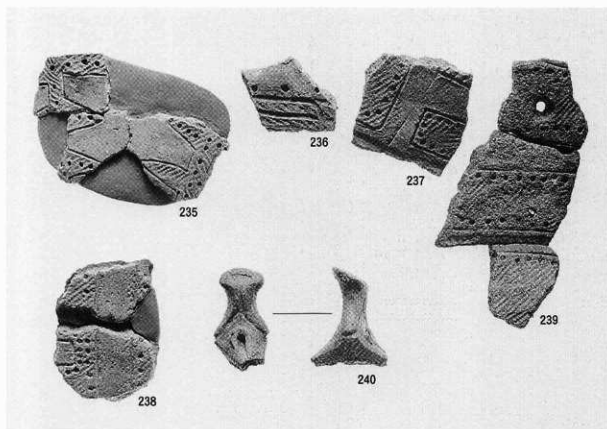
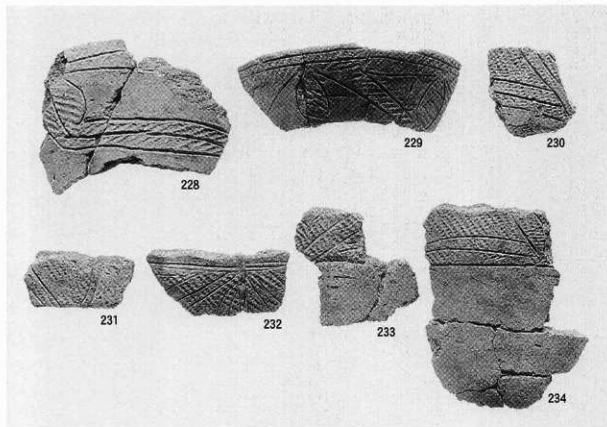


223

包含層の土器 (20)



包含層の土器 (21)

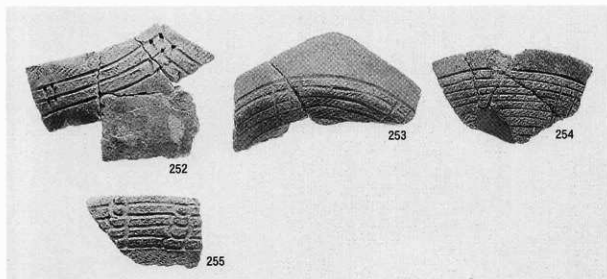
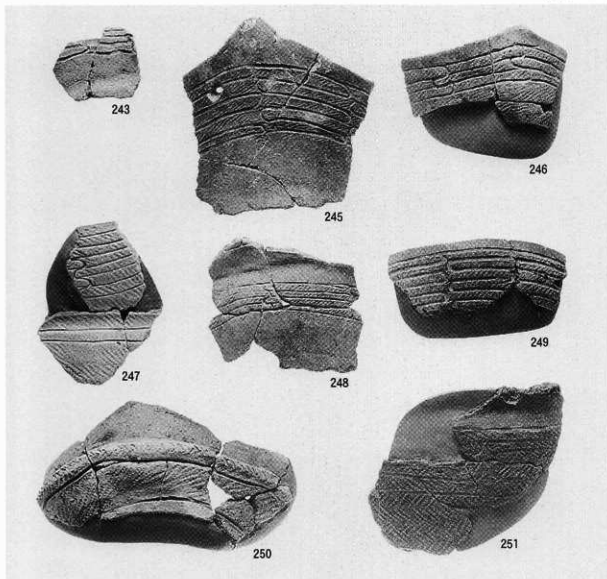


包含層の土器 (22)

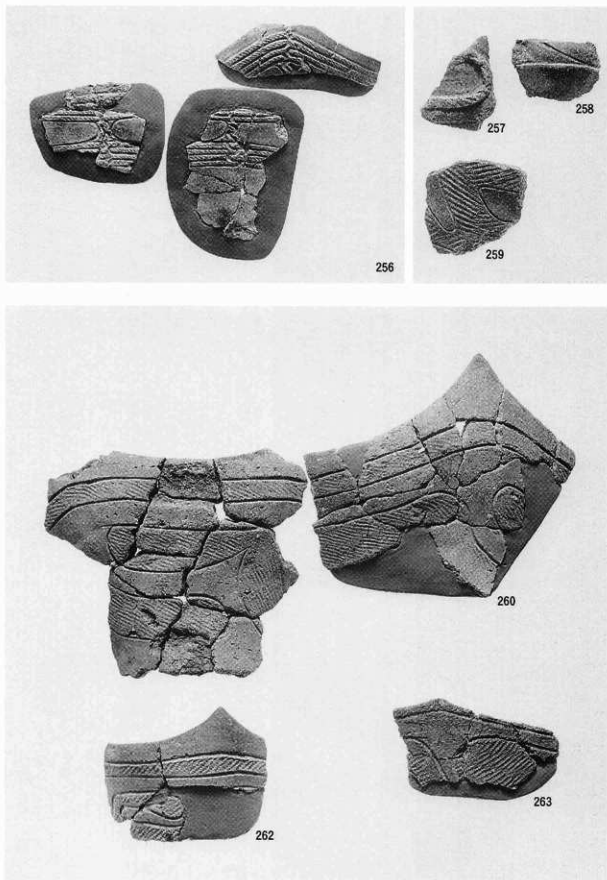


包含層の土器 (23)





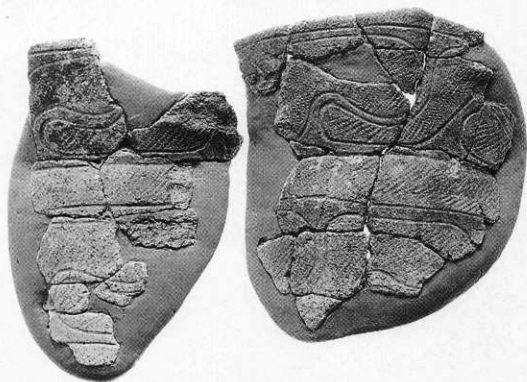
包含層の土器 (24)



包含層の土器 (25)

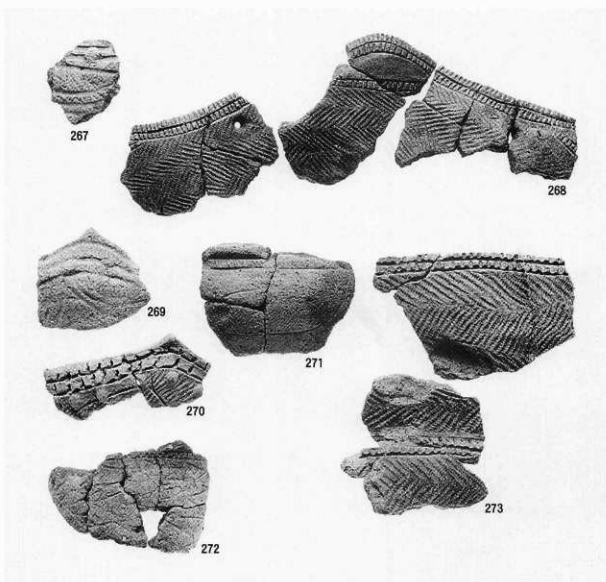
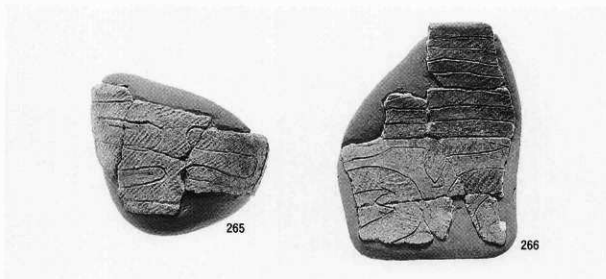


261

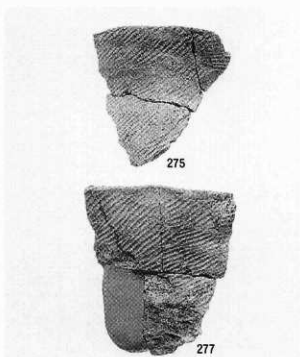
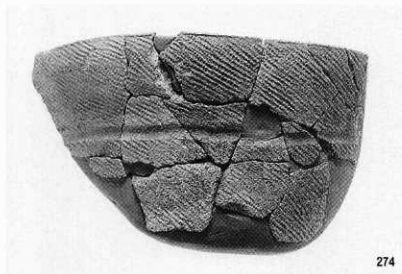


264

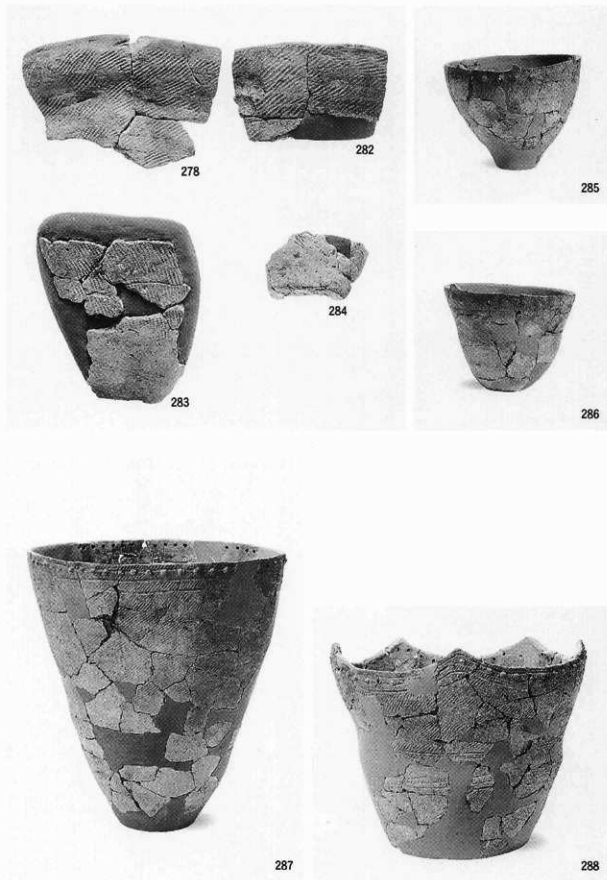
包含層の土器 (26)



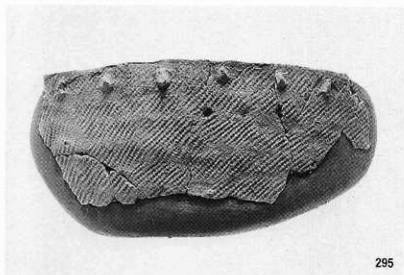
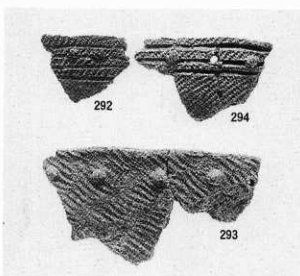
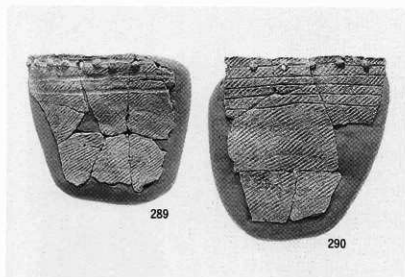
包含層の土器 (27)



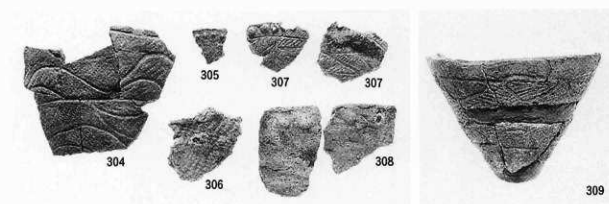
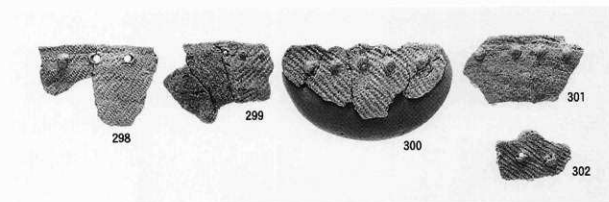
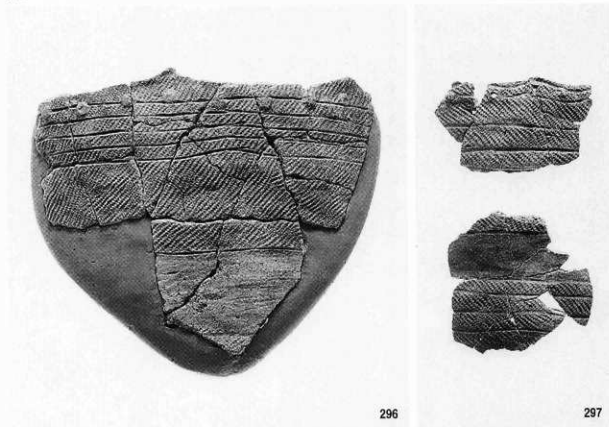
包含層の土器 (28)



包含層の土器 (29)



包含層の土器 (30)



包含層の土器 (31)





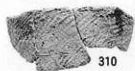
303



313



314



310



311



312



316



317



321



322



323

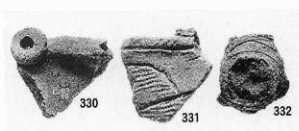
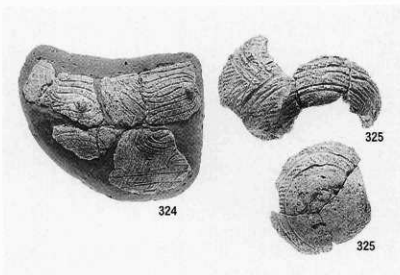
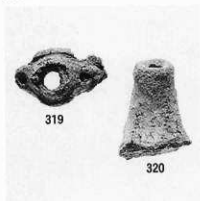


315

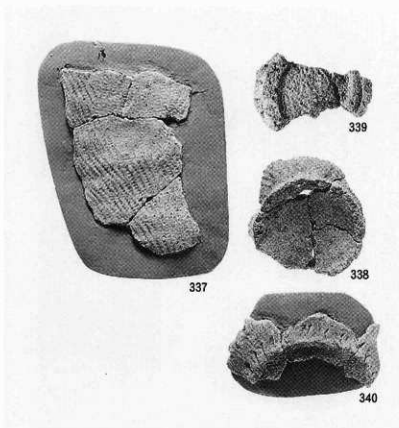
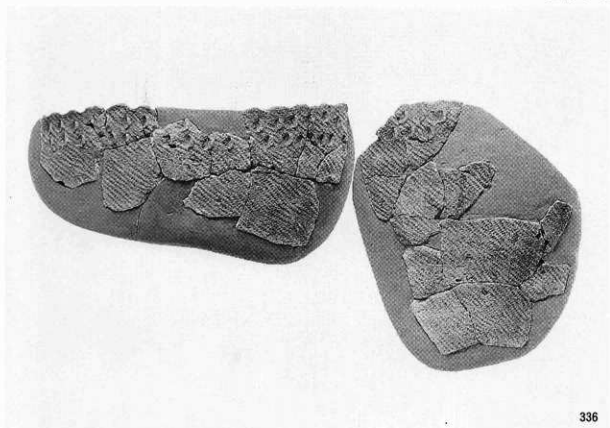


318

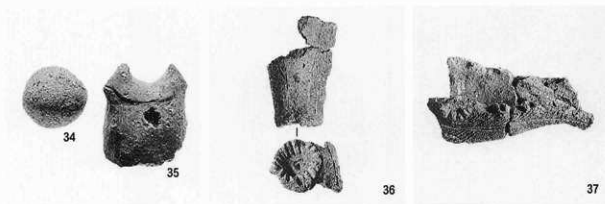
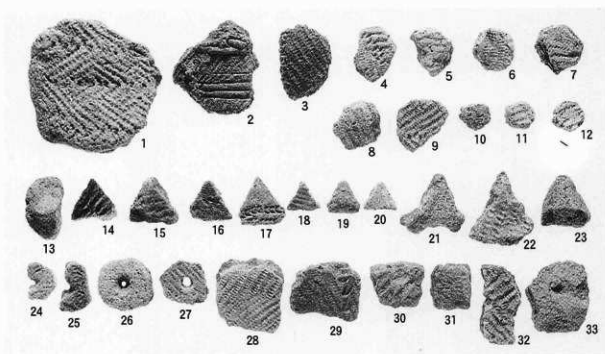
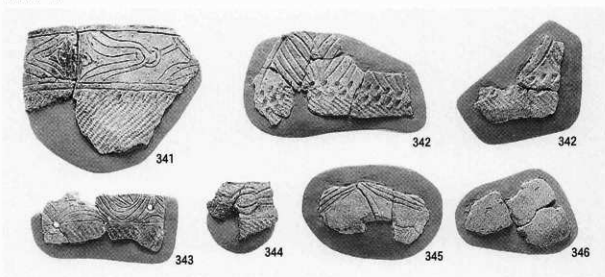
包含層の土器 (32)



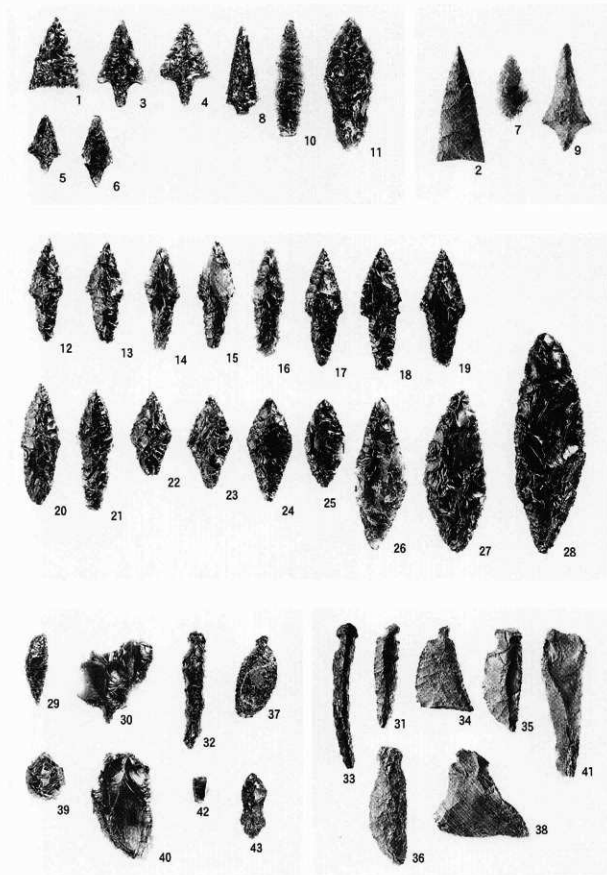
包含層の土器 (33)



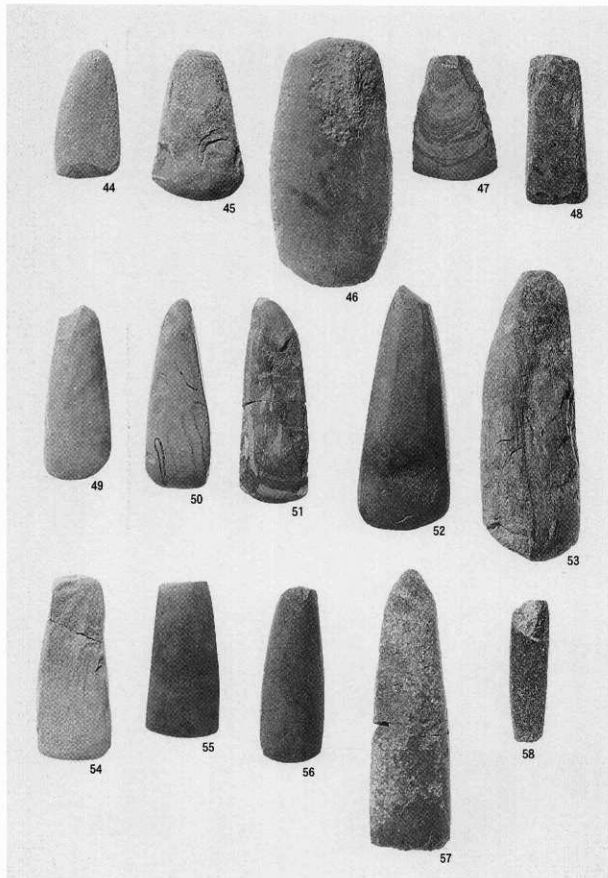
包含層の土器 (34)



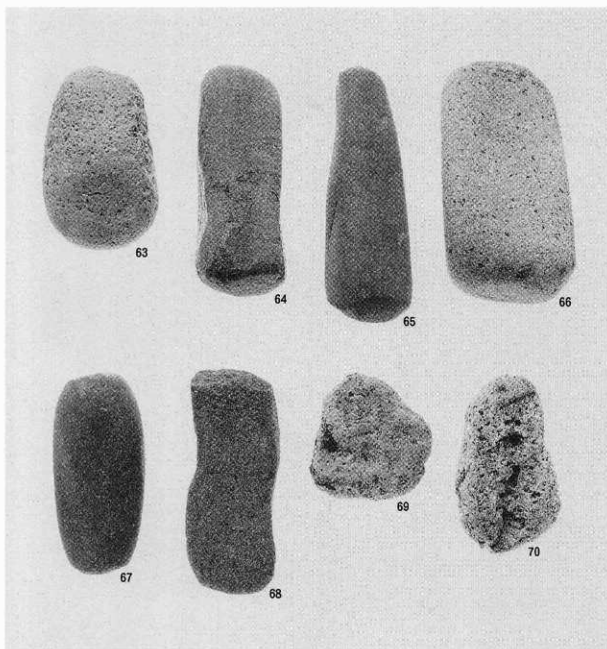
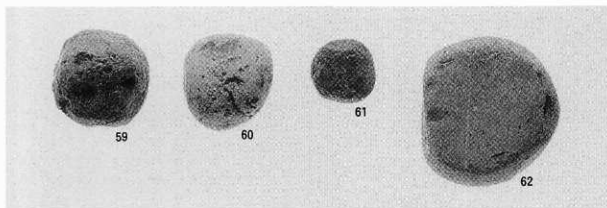
包含層の土器 (35) ・土製品



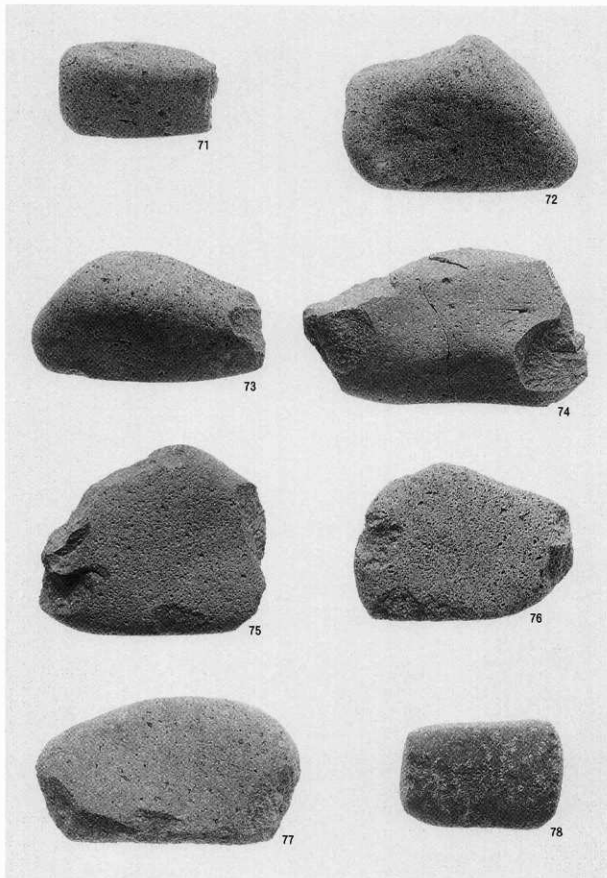
包含層の石器(1)



包含層の石器（2）

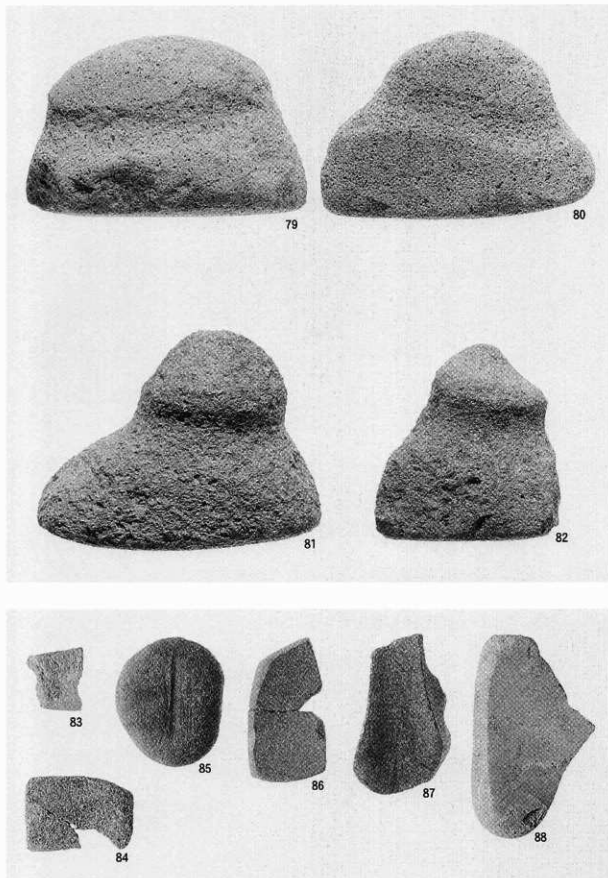


包含層の石器 (3)

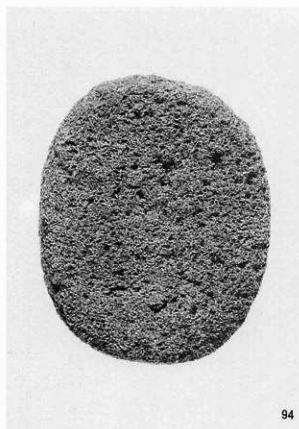
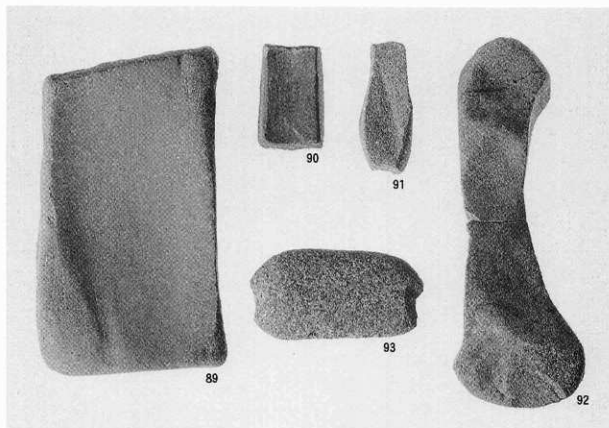


包含層の石器（4）

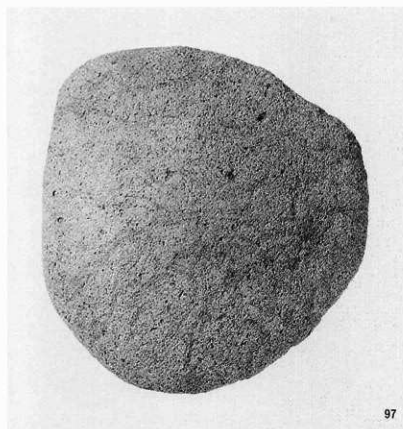
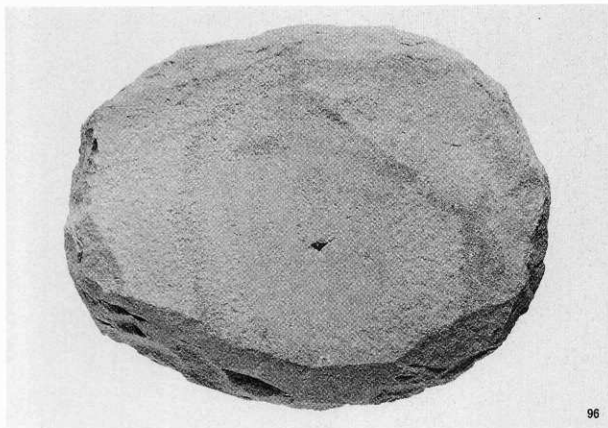




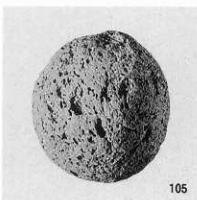
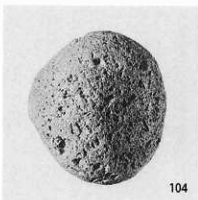
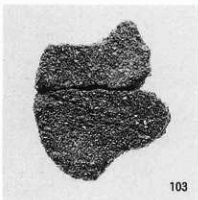
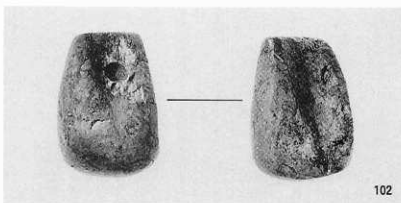
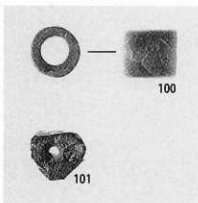
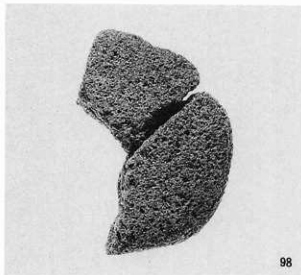
包含層の石器 (5)



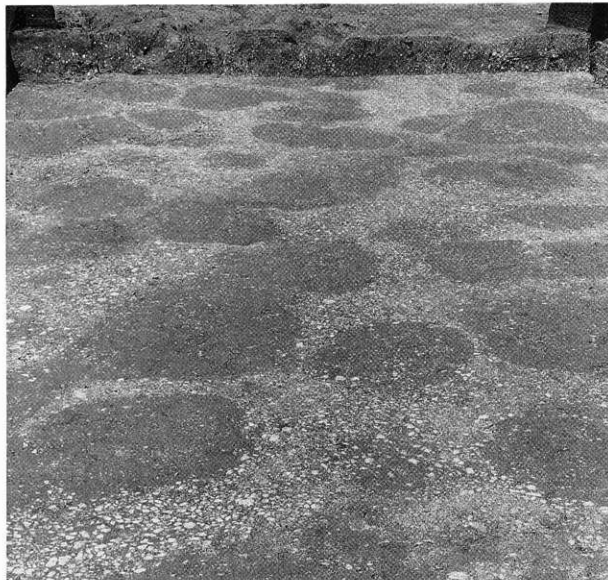
包含層の石器(6)



包含層の石器（7）



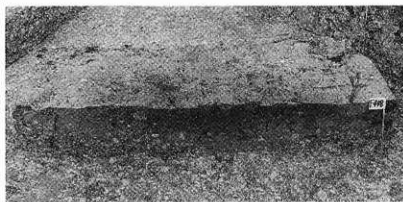
包含層の石器(8)・石製品



構造土検出状況 S→N



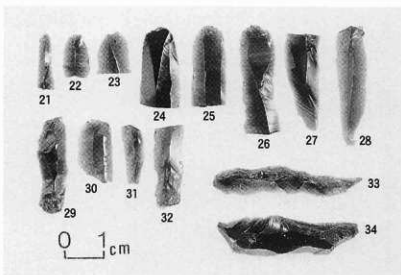
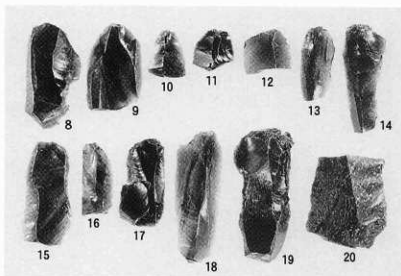
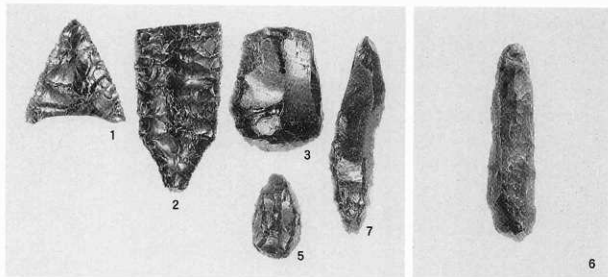
F-448検出状況 NE→SW



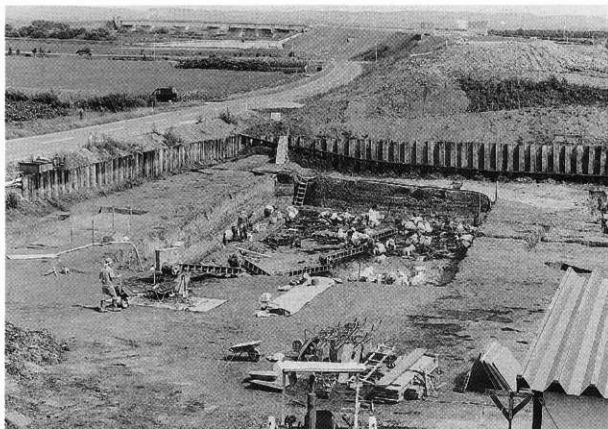
F-448断面 NE→SW

構造土, F-448

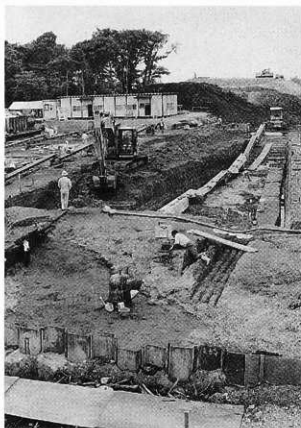
図版IV-2



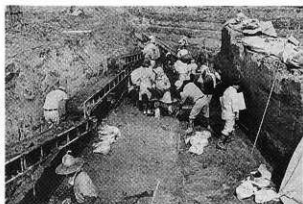
En-aローム層の遺物



深掘り位置 W→E



重機による深掘り作業 NE→SW

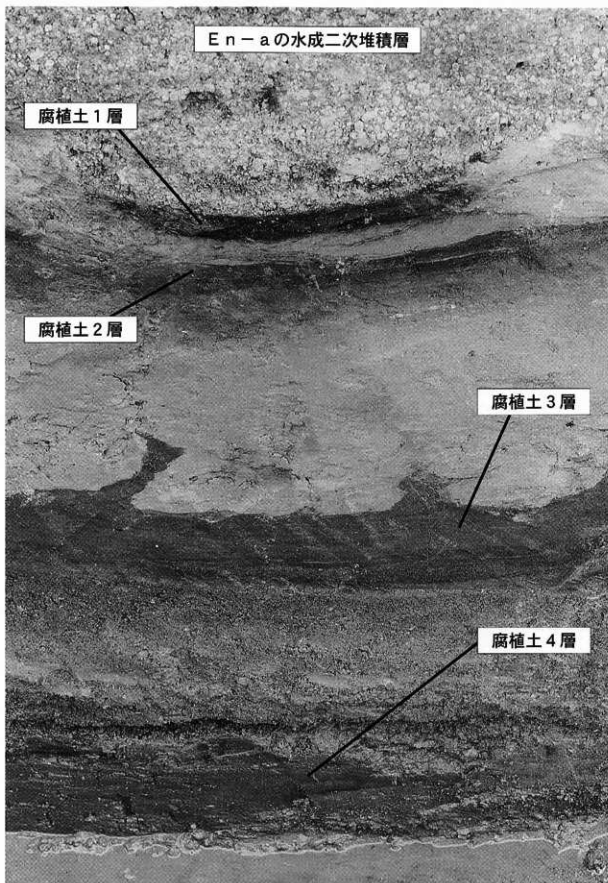


調査風景 SE→NW



カマ場設置作業風景 SW→NE

旧石器確認調査風景

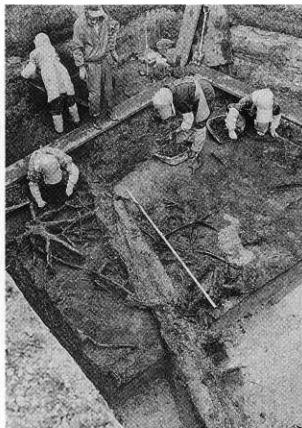


腐植土1層～4層





上面検出作業 W→E



埋没林調査風景 NW→SE



埋没林調査風景 NE→SW

腐植土2層の調査(1)



埋没林検出状況 NE→SW



埋没林検出状況 W→E



倒木更新 N→S



倒木更新 E→W

腐植土2層の調査(2)



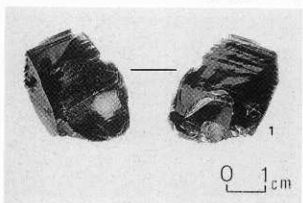
上面検出状況 SW→NE



遺物出土面 N→S



出土状況 W→E



出土遺物

腐植土3層の調査



上面検出 E→W



炭化物集中1 N→S



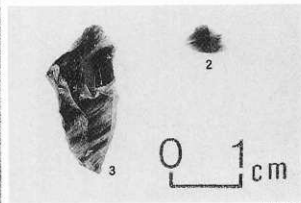
炭化物集中2 NE→SE



遺物出土面 N→S

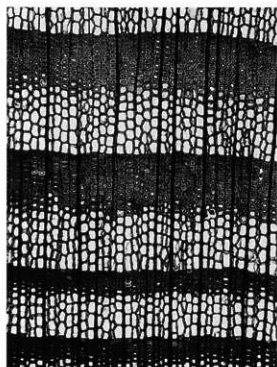


炭化物集中3 NW→SE



出土遺物

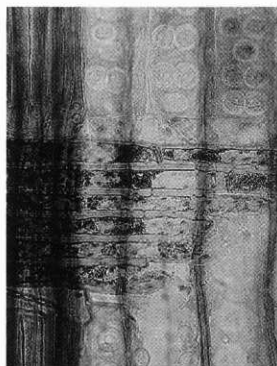
腐植土4層の調査



1



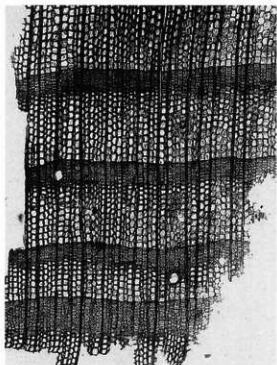
2



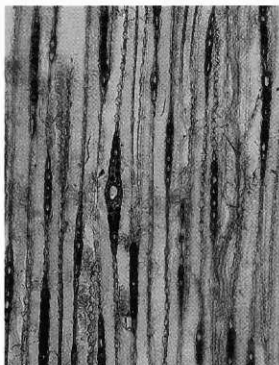
3

カラマツ属  
(試料番号 ネー2)

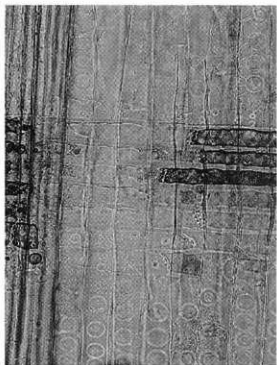
- 1. 木口面 50倍
- 2. 板目面 125倍
- 3. 柁目面 250倍



4



5



6

カラマツ属

(試料番号 ミー74)

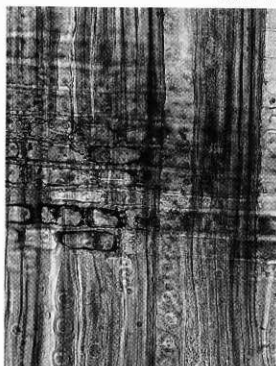
4. 木口面 50倍

5. 板目面 125倍

6. 柁目面 250倍



7



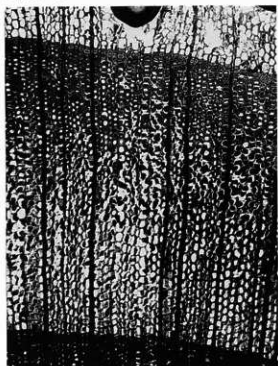
8



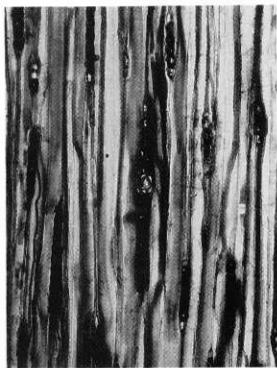
9

劣化した組織（柾目面）

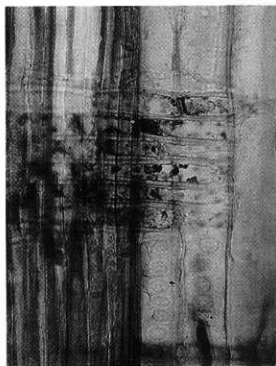
- 7. 試料番号 ニ-39 250倍
- 8. 試料番号 ネ-32 250倍
- 9. 試料番号 ㇿ-25 500倍



10



11



12

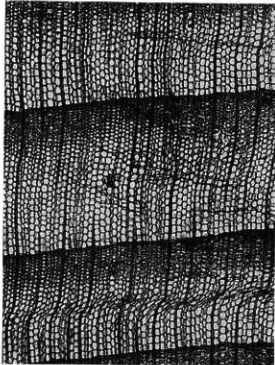
カラマツ属またはトウヒ属  
(試料番号 ネ-25)

10. 木口面 50倍

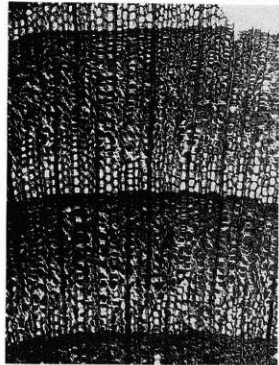
11. 板目面 125倍

12. 柁目面 250倍

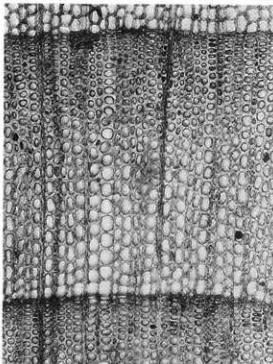




13



14



15

劣化した組織（木口面）

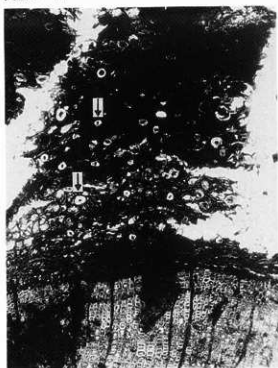
13. 試料番号 ネ-6 50倍

14. 試料番号 ネ-23 50倍

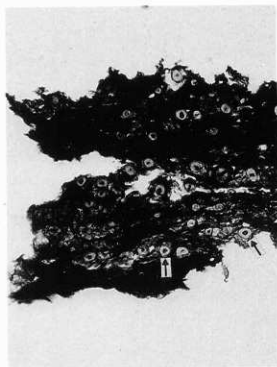
木口面におけるあて材部分

15. 試料番号 ミ-51 125倍

図版IV-14



16



17



18

樹皮に認められたファイバースクレレイド  
(樹皮の試料-3)

16. 横断面 50倍

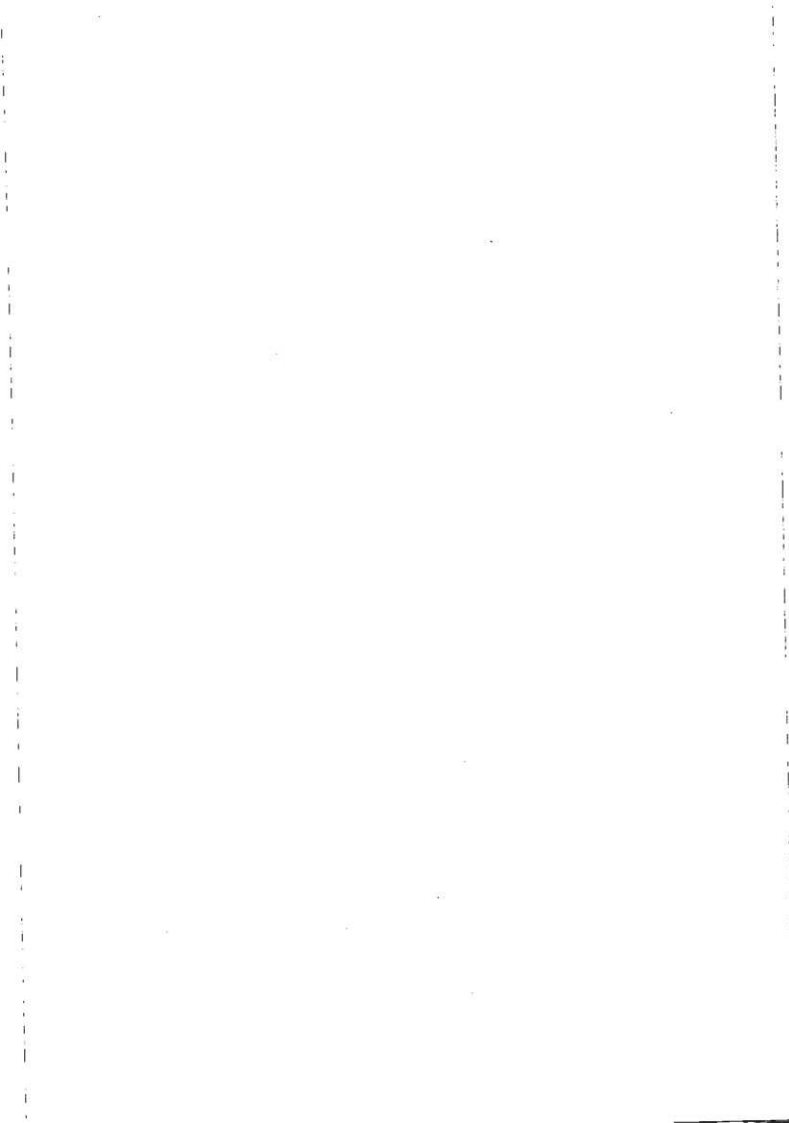
17. 横断面 50倍

18. 接線断面 50倍

樹種顕微鏡写真(6)

## 報告書抄録

ふりがな	ちとせし ゆかんぼししい15いせき 2
書名	千歳市 ユカンボシC15遺跡(2)
副書名	北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	北埋調報
シリーズ番号	133集
編著者名	西田 茂・三浦正人・鈴木 信・中田裕香・吉田裕史洋・大泰司統
編集機関	財団法人 北海道埋蔵文化財センター
所在地	〒064-0926 北海道札幌市中央区南26条西11丁目 Tel (011)561-3131
発行年月日	西暦1999年3月31日
ふりがな	ゆかんぼししい15
所収遺跡名	ユカンボシC15
ふりがな	ほっかいどう ちとせし おさつ
所在地	北海道 千歳市 長都
市町村コード	01224
遺跡番号	A-03-263
北緯・東経	42度52分41秒・141度38分49秒
調査期間	19960626~19961030・19970506~19971031・19980506~19980912
調査面積	3,025㎡・8,855㎡・3,000㎡
調査原因	道路(北海道横断自動車道)建設に伴う事前調査
種別	集落跡
主な時代	旧石器時代, 縄文時代
主な遺構	旧石器時代: 焼土 1・炭化物集中 3 縄文時代: 竪穴住居跡 19 うち(中期中葉 11)・(中期後半 1)・(中期後葉 2)・ (中期後半~後期初頭 1)・(後期初頭 2) 土 壇 40 うち(中期 18)・(後期 10)・(晩期 4) Tピット 45 (中期・後期) 焼土・集石・小柱穴
主な遺物	土 器: 早期・前期・中期(萩ヶ岡2式・天神山式・柏木川式)・ 後期(タブコブ式・余市式・ウサクマイC式・手籠式)・晩期 土 製 品: 再生土製品 縄文時代の石器等: 石鏃・ポイントまたはナイフ・石錐・つまみ付ナイフ・スクレイパー・石斧・たたき石・すり石・砥石・石皿・台石・玉 旧石器時代の石器: 有舌尖頭器・掻器・細石刃・小型ナイフ形石器?
特記事項	★遺跡西地区のうち、第Ⅱ黒色土層以下(縄文時代以前)の報告である。 ★旧石器時代(2万年以前)の埋設樹林 ★縄文時代の集落は、川縁に重複して形成されている。



---

聞北海道埋蔵文化財センター調査報告第133集

千歳市

**ユカンボシC15遺跡(2)**

—北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書—

---

平成11年3月31日 発行

編集 財団法人 北海道埋蔵文化財センター  
064-0926 札幌市中央区南26条西11丁目  
Tel (011)561-3131  
Fax (011)561-0458

印刷 株式会社 総北海 札幌支社  
札幌市北区北30条西5丁目菊地ビル4F  
Tel (011)757-6995  
Fax (011)700-5077

---

